学校番号	３１７

平成 31 年度　地歴公民科

教科	地歴公民	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	帝国書院「高等学校新地理Ａ」　　帝国書院「新詳高等地図」						
副教材等	帝国書院「世界の諸地域ＮＯＷ」						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地誌を通じて諸地域の自然環境、産業、文化などを学び視野を世界に広げ、地図作業を通して国や地域の位置関係を理解しましょう。世界の諸地域文化に関する映像や写真を通して地理に関する関心を高めてください。また、世界の諸地域の諸現象を空間的に捉えたり、因果関係を捉えられるよう習慣付けましょう。

主題図や統計表等の読み取りを行い、資料活用の技量を高めましょう。

2　学習の到達目標

世界各地の風土を知り、日本や私たちが暮らす地域との相違点、共通点を整理し、相互理解を深める力を身につける。

世界の諸地域の文化、産業、国際関係等の地理的事象を理解することで、国際人としての教養を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の諸地域に関する関心を高め、意欲的に異文化理解を深め、国際社会に生きる日本国民としての資質を養う。	異なる風土の中で培われた世界の諸地域を多面的にとらえ、考察し、異文化を公正に判断し、相互理解を深めたことを適切に表現している。	白地図作業や地形図の読図を通して、世界の諸地域および諸地域を空間的に捉え、課題を分析する。 映像や主題図を見て、視覚的に世界の諸地域および諸地域の特徴を考察する。	世界の諸地域について位置関係や日本との関わり、風土を理解し、知識として定着している。
評価方法	出欠状況 受講態度 提出物の点検	受講態度 提出物の点検 定期考査	受講態度 提出物の点検 定期考査	受講態度 提出物の点検 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期前半	1部　2章　人間生活を取り巻く環境	地球上の位置 大地形・小地形 地形図の読図	 ○	 ○ 	 ○	○ ○ 	a:世界各地の地形や分布する鉱産資源を理解しようとしている。 b:世界各地の地形から、各国の文化や産業などを考察できる。 c:読図を通して諸地域を空間的に捉え、課題を考察する。 d:地球上の地帯構造と、日本の小地形について理解する。緯度・経度、時差について意味を理解し、計算方法を身につける。	白地図作業 授業中の取り組み 定期考査
1学期後半	3章　世界の諸地域の生活・文化	ケッペンの気候区分 中国の人々の生活・文化 韓国の人々の生活・文化	○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○	○ ○ ○	a:世界各地の気候に関心を持ち、その地域で暮らす人々の生活を理解しようとしている。世界各地の地誌に関心を持ち、その地域で暮らす人々の生活を理解しようとしている。 b:ケッペンの気候区分の条件を理解し、データをもとに分類を行うことができる。 c:ハイサーグラフと雨温図の読み取りを行うことができる。 c:白地図作業を行い、地形や都市の位置関係を把握し理解を深める d:中国、韓国についての知識を身につける	白地図作業 授業中の取り組み 定期考査
2学期前半	3章　世界の諸地域の生活・文化	東南アジアの人々の生活・文化 南アジアの人々の生活・文化 中央アジア・西アジア・北アフリカの人々の生活・文化 サハラ以南の人々の生活・文化 ヨーロッパの人々の生活・文化	 ○ ○	 ○ ○	○ ○	○ ○ 	a:世界各地の地誌に関心を持ち、その地域で暮らす人々の生活を理解しようとしている。 b:キリスト教・ヒンドゥー教・イスラム教が人々の生活にどのように関わっているかを理解する。 c:白地図作業を行い、地形や国、都市の位置関係を把握し理解を深める。 d:ＡＳＥＡＮ諸国やインドについての知識を身につける	白地図作業 授業中の取り組み 定期考査

2学期後半	3章　世界の諸地域の生活・文化	アングロアメリカの生活・文化 ラテンアメリカの生活・文化 オーストラリアの生活・文化	○	○ ○ ○	○ ○	○ ○	a:世界各地の地誌に関心を持ち、その地域で暮らす人々の生活を理解しようとしている。 b:新大陸各国の人種と混血について、背景や現状を考察する c:白地図作業を行い、地形や都市の位置関係を把握し理解を深める。また、統計資料の読み取りを行い、データを活用する力を身につける。 d:日本と特に深い関係のあるアメリカ・オーストラリアの知識を身につける。	白地図作業 授業中の取り組み 定期考査
3学期	2部　1章・2章	日本の自然環境と防災 身近にあるさまざまな地図	○	○	○	○	a:多くの自然災害に見舞われる日本の自然環境に関心を持つ。 b:自然災害の実態を知り、防災について考察する c:主題図を活用し、統計地図の読図を行う。 d:生活の中にある地図や風土について理解を深める	プリントの提出 授業中の取り組み 出席状況

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。